

第2回誰もが共に暮らすための市民会議アンケート結果

あなたは、書面会議と会場開催のどちらで参加しましたか。

回答件数：32 会場開催：18 書面開催：14

今回の市民会議では、あなたの考えを述べることはできましたか。

回答件数：30 できた：12 おおむねできた：17
あまりできなかった：0 できなかった：1

今回、あなたが参加した開催方法（書面又は会場）について、感想がありましたら記載してください。

- ・書面参加だと、業務の合間に参加でき参加しやすい。
- ・会場参加にも他の参加者とコミュニケーションができるなどのメリットが多いが、平日午後の会場参加や、会場によっては遠方で行きにくいこともあり、視覚障害がある自分としては、ぜひ今後も書面開催を併用してもらいたい。
- ・都合の良い参加方法が選べ、よいと思う。
- ・会場開催と書面開催のハイブリッド型だと、自分で選択できるので体も時間も助かる。
- ・書面にて参加した。なかなか直接参加する時間を確保するのが難しいため、意見を挙げられることはありがたい。
- ・今回は、テーマを決めて、自分が参加したいテーマで意見交換ができて、とても良かった。
- ・事前に、一緒に活動しているメンバーと意見をまとめることもできたし、それをメモして伝え忘れないように工夫することもできた。
- ・自分とは異なる障害の方と、お互いに関心の高い同じテーマで意見交換することで、見えてくるものがたくさんあり、とても実りあるグループ討議だった。異なる障害で、困っている内容が違っても分野は同じ、解決に向けた提案に共通なことがたくさんあるなど、貴重な気づきが得られた。
- ・今回は都合で、書面会議に参加した。やはり、文章で記入するより、手話通訳者を通して、意見を言った方が自分の思いを伝えることが出来たのではと思う。
- ・地域共生社会を目指すのであれば、各区でミニ市民会議の開催を希望する。
- ・会場参加し、市民会議も初参加だった。職場でもケース会議など同様の意見交換の場はあるが、職場内部の話になっている。今回自分が関わっている障害者だけでなく、いろいろな立場の方たちとお話しできて、それぞれの立場、障害について知ることができたところは良かったと思う。できればいろいろな立場の方たちと意見交換したい。
- ・会場で参加しても発言できないことがあるので、書面で参加できてよかった。
- ・何をやるにもメリット、デメリットは伴うが、開催日に用事が重なった場合などは書面だと意見が言えたり、行くこと自体大変な場合は良い方法だと思う。
- ・人数制限をかけるのが良いと思うが、参加者が偏っていないか多くの意見交流が展開されていけばと思う。
- ・テーマにあわせて他の課も参加してもらえたらと思った。
- ・当日欠席者がいたため、グループの人数が少なかったが、十分な発言時間が保証され、ちょうどよかった。
- ・色々な立場の人と話し合えて、今後のことも何かできないかと考えることができた。
- ・書面会議より会場開催の方が参加しているという気持ちが強くなる。文字だけで意見を伝えるよりも訴えている、伝えている感がある。対面で人と触れ合うことの喜びを感じた。

- ・コロナ禍の開催で配慮することも多いと思うが、参加者の方々と対面して話ができよかった。
- ・顔が見て話せる環境は良いと思う。グループ報告が口頭だけでなく、目に見える形になっていることはありがたい。
- ・会場開催の方が色々な面で意見が聞け、コミュニケーションが取れてよかった。集まる回数を増やして少人数で行えればよいと思う。
- ・会場がちょっと密集していると思った。
- ・対面で意見を伝えられる場があるのは良い。広い場所を設定してくれたのもよかった。グループ分けもいろいろな方の意見が聞けたので有意義だった。
- ・少人数で具体的な困難や課題を話し合えてよかった。目からうろこの話も聞くことができた。
- ・会場開催で直接話ができよかった。
- ・会場開催では参加できないことが多いので、書面会議があって助かった。
- ・書面に参加し、意見を述べることができたと思う。書面と会場で挙がった意見や、会場で発表された内容を教えてほしい。
- ・コロナ禍の中で不安があったため、書面での参加にした。今後の開催も心配がある。

今回、人数を制限した会場開催と書面開催とを併催しましたが、この開催方法について、あなたの考えを記載してください。

- ・当面の間、このような併催を続けるのはやむをえないことかと思う。
- ・参加方法を選択できるのはとても助かる。
- ・コロナ対策ということもあって行われたと思われるが、良い方法だと思う。オンラインによる会場参加（オンラインでの討議グループ討議あり）ができると更に良いと思う。
- ・コロナ禍において人数制限を設けることは仕方なく、書面開催との併用により、希望者全員が意見表明できる機会が設けられているので、今後も同様の方法を継続してほしい。
- ・コロナ禍なので、やむを得ないと思う。
- ・Zoom、LINE 参加なども検討してほしいと思う。
- ・自分の意見を言うだけなら書面開催でもいいと思うが、他の人の意見も知りたい。次回の資料送付の際には、前回の意見を読めるのでありがたいが、情報としては遅く感じる。
- ・私の関わる方には、他の方の意見も知ってもらいたい気持ちがありつつ、字を読むことが苦手な方が多いため、そのような方には直接意見を聞ける会場開催がいいように思う。
- ・書面開催は続行して頂き、会場開催は会場を増やすなど回数を増やしてもらいたい。
- ・学校関係者の方の参加を希望する。
- ・書面参加が導入されたことで、市民会議に参加登録しているにもかかわらず、仕事で参加がむずかしい障害当事者が、正式に参加できる道が開けたことがとてもありがたい。
- ・一緒に活動しているメンバーで話し合って、それぞれの都合に合わせて、どの人がどんなテーマで、どんな方式で参加するかを決めて、効率よく意見を述べるので、コロナ収束後もこの方式を継続してもらいたい。私たちもできる限り工夫していくので、就労している障害当事者も参加できる方式を、ぜひ継続してもらいたい。
- ・今回は都合で会場開催に参加できなかったが、意見を書面会議である程度、述べることが出来たのは良かったと思う。
- ・コロナが収束するまでは今回の両建てでよいのではないか。
- ・書面会議がどういう形式でどのように開かれるかが初参加で分からなかった。
- ・他の方の発言を聞くことができないのは残念だが、書面での参加も選択肢あったので良かった。
- ・コロナの影響で会場と書面開催は他団体でも実施しているが、やはり顔の見える Zoom 会議やオンライン会議を取り入れてほしいと思う。機器環境などの問題があるが、書面のような一方的な意見は避けられる。より多くの人を巻き込み、意見が言えるのは市民会議としてはいいと思う。

- コロナ禍の開催の為、仕方がないと思う。模造紙に書くのは大変なので、A3 用紙を OHC に投影したらどうか。
- コロナが収束しない中では、このような方法が適切だと思う。
- 前は書面会議を経験したので、改めて会場開催の素晴らしさを実感できた。いろいろな人と話し合うことは Zoom なら可能であるため、今後開催を検討してはどうか。
- 書面会議があることで会場に行けない場合でも意見を述べる事ができるのはいいことだと思う。会場、書面のいずれにせよメリット、デメリットがあると思う。
- 今後も併催が良いと思う。会場開催に関しては、感染状況を鑑み、人数を増やすことも検討できるのではないか。
- 書面開催の方が参加しやすい方もあると思うので、選択できることは良いと思う。それぞれで参加した方の内容を確認できる仕組みがほしい。
- 各自で開催方法を選べてよかった。
- それぞれの発言者に対して突っ込んだ質問することができた。
- ワクチン接種、治療薬が開発されて使用可能になるまで、書面と会場の併催をしてもらいたい。中止、中断、終了なく継続してもらいたい。